

平成30年6月25日

各 位

会社名 株式会社 銀座山形屋
 代表者名 代表取締役社長 小口 弘明
 (JASDAQ・コード番号8215)
 問合せ先
 役職・氏名 取締役管理部長 渡邊 光潤
 電 話 03-6866-0276

(訂正・数値データ訂正)「平成30年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、平成30年5月14日15時00分に発表した開示資料について訂正がありましたのでお知らせします。また、数値データにも訂正がありましたので訂正後の数値データも送信します。なお、訂正箇所には下線を付しております。

サマリー情報

【訂正前】

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	5,398	3.6	153	△32.9	214	△26.4	106	△48.9
29年3月期	5,209	1.4	228	△1.3	291	0.3	207	△35.1
(注) 包括利益	30年3月期	111	百万円	(△55.3%)	29年3月期	248	百万円	(130.6)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	61.45	-	3.3	4.0	2.8
29年3月期	120.27	-	6.4	5.7	4.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	5,399	3,260	60.4	1,889.24
29年3月期	5,069	3,235	63.8	1,874.83

(参考) 自己資本 30年3月期 3,260 百万円 29年3月期 3,235 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	447	△168	△91	1,540
29年3月期	300	△49	△92	1,352

【訂正後】

1. 平成30年3月期の連結業績(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(1) 連結経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期	5,398	3.6	153	△32.9	214	△26.4	105	△49.1
29年3月期	5,209	1.4	228	△1.3	291	0.3	207	△35.1
(注) 包括利益	30年3月期	110	百万円	(△55.5%)	29年3月期	248	百万円	(130.6)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
30年3月期	61.20	-	3.3	4.0	2.8
29年3月期	120.27	-	6.4	5.7	4.4

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期	5,398	3,259	60.4	1,888.99
29年3月期	5,069	3,235	63.8	1,874.83

(参考) 自己資本 30年3月期 3,259 百万円 29年3月期 3,235 百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
30年3月期	448	△170	△90	1,540
29年3月期	300	△49	△92	1,352

【訂正前】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成30年3月期 (百万円)	5,398	153	214	106
平成29年3月期 (百万円)	5,209	228	291	207
前期比 (%)	103.6	67.1	73.6	51.1

～ 中 略 ～

<当社グループの営業の経過および成果>

オーダーメイドスーツ業界における競争激化のなか売上高は前連結会計年度3店出店した影響もあり、当連結会計年度の経営成績は、売上高5,398百万円（前期比3.6%増）となりました。

オーダーメイドスーツ売上高は、より良い一着を求めるお客様に対し、品質にこだわり、テーラー銀座山形屋のプロとして一着一着を大切に販売することを“ぶれることなく”継続しつづけてきたことにより、結果として、1着当たりの販売単価がアップし数量も増加いたしました。売上総利益率は、紳士コート縫製事業の製造コスト増加により1.1ポイント減少し、販売費及び一般管理費は、今年2月の十日市場店改装及び前連結会計年度3店出店による費用増加の結果、経常利益は214百万円（前期比26.4%減）となりました。また、減損損失及びゴルフ会員権評価損を69百万円計上したことにより当期純利益は106百万円（前期比48.9%減）となりました。

なお、当連結会計年度末における店舗網は、㈱ウィングロード24店舗、日本ソーイング㈱11店舗であり、グループ合計で35店舗となっております。

～ 中 略 ～

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して329百万円増加し、5,399百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度末と比較して279百万円増加しました。当連結会計年度末が休日になったため、買掛金等の債務決済が翌会計期間に繰り越されたことにより、現金及び預金等が前連結会計年度と比較して増加した事等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して50百万円増加しました。主な要因は事業譲受によるのれんの増加26百万円及び投資有価証券の時価の増加によるもの26百万円等であります。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して305百万円増加し2,139百万円となりました。これは、主に買掛金等の債務決済が翌会計期間に繰り越されたこと及び受注予約預り金の増加（流動負債その他を含む）等によるものであります。

純資産の部においては、主に当期純利益106百万円の計上をした一方で、剰余金の配当86百万円を行った結果、当連結会計年度末の株主資本は、前連結会計年度と比較して19百万円の増加となりました。

また、その他有価証券評価差額金は5百万円の増加でありました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

～ 中 略 ～

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは447百万円の収入となりました。これは税金等調整前当期純利益144百万円や買掛金等が翌会計期間に繰り越されたことによる仕入債務の増加104百万円及び減価償却費90百万円を計上した事等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは168百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出100百万円及び事業譲受による支出60百万円があったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額82百万円及びリース債務の返済による支出9百万円がありました。

(4) 今後の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 (親会社株主に帰属 する当期純利益)
平成31年3月期 (百万円)	5,709	194	250	200
平成30年3月期 (百万円)	5,398	153	214	106
前期比 (%)	105.7	126.6	116.5	188.6

【訂正後】

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
平成30年3月期 (百万円)	5,398	153	214	105
平成29年3月期 (百万円)	5,209	228	291	207
前期比 (%)	103.6	67.1	73.6	51.0

～ 中 略 ～

<当社グループの営業の経過および成果>

オーダーメイドスーツ業界における競争激化のなか売上高は前連結会計年度3店出店した影響もあり、当連結会計年度の経営成績は、売上高5,398百万円（前期比3.6%増）となりました。

オーダーメイドスーツ売上高は、より良い一着を求めるお客様に対し、品質にこだわり、テーラー銀座山形屋のプロとして一着一着を大切に販売することを“ぶれることなく”継続しつづけてきたことにより、結果として、1着当たりの販売単価がアップし数量も増加いたしました。売上総利益率は、紳士コート縫製事業の製造コスト増加により1.1ポイント減少し、販売費及び一般管理費は、今年2月の十日市場店改装及び前連結会計年度3店出店による費用増加の結果、経常利益は214百万円（前期比26.4%減）となりました。また、減損損失及びゴルフ会員権評価損を69百万円計上したことにより当期純利益は105百万円（前期比49.1%減）となりました。

なお、当連結会計年度末における店舗網は、(株)ウィングロード24店舗、日本ソーイング(株)11店舗であり、グループ合計で35店舗となっております。

～ 中 略 ～

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末と比較して328百万円増加し、5,398百万円となりました。

資産の部では、流動資産が前連結会計年度末と比較して279百万円増加しました。当連結会計年度末が休日になったため、買掛金等の債務決済が翌会計期間に繰り越されたことにより、現金及び預金等が前連結会計年度と比較して増加した事等によるものであります。

固定資産は前連結会計年度末と比較して48百万円増加しました。主な要因は事業譲受によるのれんの増加26百万円及び投資有価証券の時価の増加によるもの26百万円等であります。

負債の部では、前連結会計年度末と比較して304百万円増加し2,138百万円となりました
これは、主に買掛金等の債務決済が翌会計期間に繰り越されたこと及び受注予約預り金の増加（流動負債その他を含む）等によるものであります。

純資産の部においては、主に当期純利益105百万円の計上をした一方で、剰余金の配当86百万円を行った結果、当連結会計年度末の株主資本は、前連結会計年度と比較して19百万円の増加となりました。

また、その他有価証券評価差額金は5百万円の増加でありました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

～ 中 略 ～

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動によるキャッシュ・フローは448百万円の収入となりました。これは税金等調整前当期純利益144百万円や買掛金等が翌会計期間に繰り越されたことによる仕入債務の増加104百万円及び減価償却費90百万円を計上した事等によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動によるキャッシュ・フローは170百万円の支出となりました。有形固定資産の取得による支出95百万円及び事業譲受による支出60百万円があったこと等によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額82百万円及びリース債務の返済による支出8百万円がありました。

(4) 今後の見通し

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益 (親会社株主に帰属 する当期純利益)
平成31年3月期（百万円）	5,709	194	250	200
平成30年3月期（百万円）	5,398	153	214	105
前期比（％）	105.7	126.6	116.5	189.4

【訂正前】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,972	1,540,646
受取手形及び売掛金	575,546	621,679
商品及び製品	163,958	202,624
仕掛品	27,295	29,644
原材料	131,533	138,130
繰延税金資産	52,342	42,636
その他	59,806	66,946
貸倒引当金	△1,011	△643
流動資産合計	2,362,445	2,641,664
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	878,370	884,168
減価償却累計額	△644,799	△663,142
建物及び構築物（純額）	233,571	221,026
機械装置及び運搬具	752,251	800,199
減価償却累計額	△637,636	△685,018
機械装置及び運搬具（純額）	114,614	115,181
工具、器具及び備品	90,689	90,472
減価償却累計額	△64,362	△71,212
工具、器具及び備品（純額）	26,326	19,259
土地	193,576	197,256
リース資産	44,054	59,785
減価償却累計額	△23,073	△28,017
リース資産（純額）	20,981	31,767
有形固定資産合計	589,070	584,490
無形固定資産		
のれん	-	26,609
電話加入権	2,885	2,885
その他	1,558	12,727
無形固定資産合計	4,443	42,222
投資その他の資産		
投資有価証券	1,264,480	1,291,182
敷金及び保証金	726,351	724,453
繰延税金資産	2,401	7,260
その他	131,380	118,392
貸倒引当金	△11,094	△10,289
投資その他の資産合計	2,113,519	2,130,999
固定資産合計	2,707,033	2,757,712
資産合計	5,069,478	5,399,377

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	209,621	313,661
未払金	180,100	195,461
リース債務	8,092	12,256
未払法人税等	38,776	27,542
未払消費税等	35,116	60,496
ポイント引当金	49,130	51,082
その他	282,524	416,943
流動負債合計	803,362	1,077,444
固定負債		
リース債務	16,710	28,546
繰延税金負債	121,279	125,483
役員退職慰労引当金	95,779	93,520
退職給付に係る負債	581,131	595,099
預り保証金	12,018	12,210
資産除去債務	203,826	206,934
固定負債合計	1,030,745	1,061,794
負債合計	1,834,107	2,139,238
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	480,061	499,823
自己株式	△80,579	△80,668
株主資本合計	3,127,042	3,146,716
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,327	113,423
その他の包括利益累計額合計	108,327	113,423
純資産合計	3,235,370	3,260,139
負債純資産合計	5,069,478	5,399,377

【訂正後】

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,352,972	1,540,879
受取手形及び売掛金	575,546	621,679
商品及び製品	163,958	202,624
仕掛品	27,295	29,644
原材料	131,533	138,130
繰延税金資産	52,342	43,055
その他	59,806	66,946
貸倒引当金	△1,011	△643
流動資産合計	2,362,445	2,642,315
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	878,370	884,168
減価償却累計額	△644,799	△663,142
建物及び構築物（純額）	233,571	221,026
機械装置及び運搬具	752,251	800,199
減価償却累計額	△637,636	△685,018
機械装置及び運搬具（純額）	114,614	115,181
工具、器具及び備品	90,689	90,472
減価償却累計額	△64,362	△71,212
工具、器具及び備品（純額）	26,326	19,259
土地	193,576	197,256
リース資産	44,054	59,785
減価償却累計額	△23,073	△28,017
リース資産（純額）	20,981	31,767
有形固定資産合計	589,070	584,490
無形固定資産		
のれん	-	26,609
電話加入権	2,885	2,885
その他	1,558	12,727
無形固定資産合計	4,443	42,222
投資その他の資産		
投資有価証券	1,264,480	1,291,182
敷金及び保証金	726,351	724,453
繰延税金資産	2,401	5,489
その他	131,380	118,392
貸倒引当金	△11,094	△10,289
投資その他の資産合計	2,113,519	2,129,229
固定資産合計	2,707,033	2,755,942
資産合計	5,069,478	5,398,258

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	209,621	313,661
未払金	180,100	195,461
リース債務	8,092	12,256
未払法人税等	38,776	27,542
未払消費税等	35,116	60,496
ポイント引当金	49,130	51,082
その他	282,524	417,176
流動負債合計	803,362	1,077,676
固定負債		
リース債務	16,710	28,546
繰延税金負債	121,279	125,562
役員退職慰労引当金	95,779	93,520
退職給付に係る負債	581,131	595,099
預り保証金	12,018	12,210
資産除去債務	203,826	206,934
固定負債合計	1,030,745	1,060,872
負債合計	1,834,107	2,138,548
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,727,560	2,727,560
利益剰余金	480,061	499,394
自己株式	△80,579	△80,668
株主資本合計	3,127,042	3,146,286
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	108,327	113,423
その他の包括利益累計額合計	108,327	113,423
純資産合計	3,235,370	3,259,709
負債純資産合計	5,069,478	5,398,258

【訂正前】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高		
製商品売上高	4,563,923	4,695,111
受託加工売上高	645,347	703,867
売上高合計	5,209,271	5,398,979
売上原価		
製商品売上原価	1,899,084	1,999,001
受託加工売上原価	483,169	531,904
売上原価合計	2,382,253	2,530,906
売上総利益	2,827,018	2,868,073
販売費及び一般管理費		
販売手数料	137,091	134,435
広告宣伝費	171,335	177,775
給料及び手当	972,149	984,628
退職給付費用	37,056	46,577
減価償却費	21,779	28,235
賃借料	447,539	470,782
その他	811,828	872,396
販売費及び一般管理費合計	2,598,779	2,714,832
営業利益	228,238	153,240
営業外収益		
受取利息	264	268
受取配当金	32,007	31,555
受取手数料	17,440	17,014
助成金収入	8,341	8,601
雑収入	5,566	4,429
営業外収益合計	63,620	61,868
営業外費用		
支払利息	434	577
雑損失	62	-
営業外費用合計	496	577
経常利益	291,361	214,531
特別損失		
減損損失	1,110	55,514
ゴルフ会員権評価損	-	14,425
特別損失合計	1,110	69,939
税金等調整前当期純利益	290,251	144,591
法人税、住民税及び事業税	54,141	47,765
法人税等調整額	28,565	△9,220
法人税等合計	82,706	38,545
当期純利益	207,544	106,046
親会社株主に帰属する当期純利益	207,544	106,046

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	207,544	<u>106,046</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,237	5,095
その他の包括利益合計	41,237	5,095
包括利益	248,782	<u>111,141</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	248,782	<u>111,141</u>

【訂正後】

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
売上高		
製商品売上高	4,563,923	4,704,384
受託加工売上高	645,347	694,595
売上高合計	5,209,271	5,398,979
売上原価		
製商品売上原価	1,899,084	1,999,001
受託加工売上原価	483,169	531,904
売上原価合計	2,382,253	2,530,906
売上総利益	2,827,018	2,868,073
販売費及び一般管理費		
販売手数料	137,091	134,435
広告宣伝費	171,335	177,775
給料及び手当	972,149	984,628
退職給付費用	37,056	46,577
減価償却費	21,779	28,235
賃借料	447,539	470,782
その他	811,828	872,396
販売費及び一般管理費合計	2,598,779	2,714,832
営業利益	228,238	153,240
営業外収益		
受取利息	264	268
受取配当金	32,007	31,555
受取手数料	17,440	17,014
助成金収入	8,341	8,601
雑収入	5,566	4,944
営業外収益合計	63,620	62,383
営業外費用		
支払利息	434	577
雑損失	62	515
営業外費用合計	496	1,093
経常利益	291,361	214,531
特別損失		
減損損失	1,110	55,514
ゴルフ会員権評価損	-	14,425
特別損失合計	1,110	69,939
税金等調整前当期純利益	290,251	144,591
法人税、住民税及び事業税	54,141	47,765
法人税等調整額	28,565	△8,790
法人税等合計	82,706	38,974
当期純利益	207,544	105,616
親会社株主に帰属する当期純利益	207,544	105,616

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
当期純利益	207,544	<u>105,616</u>
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,237	5,095
その他の包括利益合計	41,237	5,095
包括利益	248,782	<u>110,712</u>
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	248,782	<u>110,712</u>

【訂正前】

(3) 連結株主資本等変動計算書

～ 中 略 ～

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,727,560	-	480,061	△80,579	3,127,042
当期変動額					
剰余金の配当			△86,284		△86,284
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>106,046</u>		<u>106,046</u>
自己株式の取得				△88	△88
自己株式の消却					-
利益剰余金から資本剰余金への振替			-		-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	<u>19,762</u>	△88	<u>19,673</u>
当期末残高	2,727,560	-	<u>499,823</u>	△80,668	<u>3,146,716</u>

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	108,327	108,327	3,235,370
当期変動額			
剰余金の配当			△86,284
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>106,046</u>
自己株式の取得			△88
自己株式の消却			-
利益剰余金から資本剰余金への振替			-
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	5,095	5,095	5,095
当期変動額合計	5,095	5,095	<u>24,769</u>
当期末残高	113,423	113,423	<u>3,260,139</u>

【訂正後】

(3) 連結株主資本等変動計算書

～ 中 略 ～

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	2,727,560	-	480,061	△80,579	3,127,042
当期変動額					
剰余金の配当			△86,284		△86,284
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>105,616</u>		<u>105,616</u>
自己株式の取得				△88	△88
自己株式の消却					-
利益剰余金から資本剰余金への振替			-		-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）					
当期変動額合計	-	-	<u>19,332</u>	△88	<u>19,243</u>
当期末残高	2,727,560	-	<u>499,394</u>	△80,668	<u>3,146,286</u>

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	108,327	108,327	3,235,370
当期変動額			
剰余金の配当			△86,284
親会社株主に帰属する当期純利益			<u>105,616</u>
自己株式の取得			△88
自己株式の消却			-
利益剰余金から資本剰余金への振替			-
株主資本以外の項目の当期変動額（純額）	5,095	5,095	5,095
当期変動額合計	5,095	5,095	<u>24,339</u>
当期末残高	113,423	113,423	<u>3,259,709</u>

【訂正前】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年 4月 1日 至 平成29年 3月 31日)	当連結会計年度 (自 平成29年 4月 1日 至 平成30年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	290,251	144,591
減価償却費	79,509	90,244
減損損失	1,110	55,514
ゴルフ会員権評価損	-	14,425
のれん償却額	-	7,622
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	40	<u>△1,184</u>
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,264	13,967
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,300	△2,259
受取利息及び受取配当金	△32,271	△31,823
支払利息	434	577
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,319	<u>△45,315</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19,323	△44,426
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,590	104,040
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,056	25,379
その他	<u>58,124</u>	<u>146,320</u>
小計	339,126	<u>477,680</u>
利息及び配当金の受取額	32,271	31,823
利息の支払額	△434	△577
法人税等の支払額	△70,462	△60,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,501	<u>447,948</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,067	<u>△100,166</u>
無形固定資産の取得による支出	-	<u>△11,428</u>
投資有価証券の取得による支出	△1,040	△1,100
事業譲受による支出	-	△60,000
差入保証金及び敷金の預入による支出	△6,977	△5,722
差入保証金及び敷金の返還による収入	51,764	7,770
その他	736	<u>2,295</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,583	<u>△168,351</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△117	△88
配当金の支払額	△85,260	△82,093
リース債務の返済による支出	△7,031	<u>△9,739</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,409	<u>△91,922</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	158,507	<u>187,675</u>
現金及び現金同等物の期首残高	1,194,464	1,352,972
現金及び現金同等物の期末残高	1,352,972	<u>1,540,646</u>

【訂正後】

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	290,251	144,591
減価償却費	79,509	90,244
減損損失	1,110	55,514
ゴルフ会員権評価損	-	14,425
のれん償却額	-	7,622
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	40	<u>△1,171</u>
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△15,264	13,967
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,300	△2,259
受取利息及び受取配当金	△32,271	△31,823
支払利息	434	577
売上債権の増減額 (△は増加)	△17,319	<u>△45,328</u>
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△19,323	△44,426
仕入債務の増減額 (△は減少)	9,590	104,040
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△22,056	25,379
前受金の増減額 (△は減少)	4,007	58,453
預り金の増減額 (△は減少)	39,720	73,036
その他	14,396	15,068
小計	339,126	<u>477,912</u>
利息及び配当金の受取額	32,271	31,823
利息の支払額	△434	△577
法人税等の支払額	△70,462	△60,977
営業活動によるキャッシュ・フロー	300,501	<u>448,181</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△94,067	<u>△95,179</u>
無形固定資産の取得による支出	-	<u>△13,661</u>
投資有価証券の取得による支出	△1,040	△1,100
事業譲受による支出	-	△60,000
差入保証金及び敷金の預入による支出	△6,977	△5,722
差入保証金及び敷金の返還による収入	51,764	7,770
その他	736	<u>△2,141</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△49,583	<u>△170,035</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△117	△88
配当金の支払額	△85,260	△82,093
リース債務の返済による支出	△7,031	<u>△8,056</u>
財務活動によるキャッシュ・フロー	△92,409	<u>△90,239</u>
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	158,507	<u>187,907</u>
現金及び現金同等物の期首残高	1,194,464	1,352,972
現金及び現金同等物の期末残高	1,352,972	<u>1,540,879</u>

【訂正前】

(連結損益計算書関係)

～ 中 略 ～

※2. 減損損失

～ 中 略 ～

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

用途	種類	場所
営業店舗及び営業所	建物及び構築物、機械装置及び運搬具、 工具、器具及び備品、リース資産	東京都渋谷区他7件
縫製工場	建物及び構築物、機械装置及び運搬具、 工具、器具及び備品、ソフトウェア	福岡県飯塚市

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗及び営業所を基本単位としてグルーピングしております。ただし、将来の使用が見込まれない遊休資産は、個別の資産グループとしております。

営業店舗及び営業所

営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであり、また継続してマイナスとなる見込みである営業所について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失(26,448千円、内訳：建物及び構築物19,359千円、機械装置及び運搬具861千円、工具、器具及び備品1,142千円、リース資産5,084千円)として特別損失に計上いたしました。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローに基づく評価額がマイナスであるため、回収可能価額は零として算定しております。

～ 後 略 ～

(連結キャッシュ・フロー計算書関係)

※ 現金及び現金同等物の期末残高と連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
現金及び預金勘定	1,352,972千円	1,540,646千円
現金及び現金同等物	1,352,972	1,540,646

【訂正後】

(連結損益計算書関係)

～ 中 略 ～

※2. 減損損失

～ 中 略 ～

当連結会計年度(自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

用途	種類	場所
店舗	建物及び構築物、工具、器具及び備品	東京都渋谷区他4件
営業所	機械装置及び運搬具、工具、器具及び備品、 リース資産	北海道札幌市他1件
縫製工場	建物及び構築物、機械装置及び運搬具、 工具、器具及び備品、ソフトウェア	福岡県飯塚市

当社グループは、キャッシュ・フローを生み出す最小単位として店舗及び営業所を基本単位としてグルーピングしております。ただし、将来の使用が見込まれない遊休資産は、個別の資産グループとしております。

店舗

営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであり、また継続してマイナスとなる見込みである店舗・営業所について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（20,426千円、内訳：建物及び構築物19,359千円、工具器具及び備品1,066千円）として特別損失に計上いたしました。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローに基づく評価額がマイナスであるため、回収可能価額は零として算定しております。

営業所

営業活動から生ずる損益が継続してマイナスであり、また継続してマイナスとなる見込みである店舗・営業所について、帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失（6,021千円、内訳：機械装置及び運搬具861千円、工具器具及び備品75千円、リース資産5,084千円）として特別損失に計上いたしました。なお、回収可能価額は使用価値により測定しており、将来キャッシュ・フローに基づく評価額がマイナスであるため、回収可能価額は零として算定しております。

～ 後 略 ～

【訂正前】

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

～ 中 略 ～

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,837,539	1,446,230	915,175	5,198,946
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	1,975,780	1,975,780
計	2,837,539	1,446,230	2,890,955	7,174,726
セグメント利益	112,123	67,810	85,274	265,208
セグメント資産	<u>1,004,707</u>	597,196	<u>777,270</u>	2,379,175
その他の項目				
減価償却費	8,648	4,368	49,759	62,776
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	80,111	<u>10,526</u>	<u>45,753</u>	136,392

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,988,718	1,462,002	938,986	5,389,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	2,039,951	2,039,951
計	2,988,718	1,462,002	2,978,938	7,429,658
セグメント利益	167,106	26,337	18,563	212,007
セグメント資産	<u>1,112,110</u>	<u>630,102</u>	<u>1,055,154</u>	<u>2,797,367</u>
その他の項目				
減価償却費	<u>9,716</u>	5,294	<u>60,306</u>	75,317
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	12,464	21,040	93,513	127,019

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

～ 中 略 ～

（単位：千円）

資産	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
報告セグメント計	2,379,175	2,797,367
その他の調整額	△616,444	<u>△736,941</u>
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△568,700	<u>△693,562</u>
全社資産（注）	3,875,448	<u>4,032,513</u>
連結財務諸表の資産合計	5,069,478	<u>5,399,377</u>

(注) 全社資産は、当社での余資運用資金(現金及び預金)、長期投資資金(投資有価証券)及び管理部門に係る資産等です。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	62,776	75,317	16,733	<u>11,504</u>	79,509	90,244
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	136,392	<u>124,003</u>	41,419	<u>22,007</u>	177,811	<u>146,010</u>

【訂正後】

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

～ 中 略 ～

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度（自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,837,539	1,446,230	915,175	5,198,946
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	1,975,780	1,975,780
計	2,837,539	1,446,230	2,890,955	7,174,726
セグメント利益	112,123	67,810	85,274	265,208
セグメント資産	<u>1,025,320</u>	597,196	<u>756,657</u>	2,379,175
その他の項目				
減価償却費	8,648	4,368	49,759	62,776
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	80,111	<u>7,875</u>	<u>48,404</u>	136,392

当連結会計年度（自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			合計
	小売事業	卸売事業	受託縫製事業	
売上高				
外部顧客への売上高	2,988,718	1,462,002	938,986	5,389,707
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	-	2,039,951	2,039,951
計	2,988,718	1,462,002	2,978,938	7,429,658
セグメント利益	167,106	26,337	18,563	212,007
セグメント資産	<u>1,137,681</u>	<u>631,291</u>	<u>1,028,652</u>	<u>2,797,624</u>
その他の項目				
減価償却費	<u>13,987</u>	5,294	<u>56,035</u>	75,317
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	12,464	21,040	93,513	127,019

4. 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

～ 中 略 ～

（単位：千円）

資産	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
報告セグメント計	2,379,175	2,797,624
その他の調整額	△616,444	<u>△913,696</u>
本社管理部門に対する債権の相殺消去	△568,700	<u>△512,804</u>
全社資産（注）	3,875,448	<u>4,027,135</u>
連結財務諸表の資産合計	5,069,478	<u>5,398,258</u>

（注）全社資産は、当社での余資運用資金（現金及び預金）、長期投資資金（投資有価証券）及び管理部門に係る資産等です。

（単位：千円）

その他の項目	報告セグメント計		調整額		連結財務諸表計上額	
	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度	前連結 会計年度	当連結 会計年度
減価償却費	62,776	75,317	16,733	<u>14,927</u>	79,509	90,244
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	136,392	<u>127,019</u>	41,419	<u>59,918</u>	177,811	<u>186,937</u>

【訂正前】

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	1,874円83銭	<u>1,889円24銭</u>
1株当たり当期純利益金額	120円27銭	<u>61円45銭</u>

- （注）1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額（千円）	207,544	<u>106,046</u>
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 （千円）	207,544	<u>106,046</u>
普通株式の期中平均株式数（千株）	1,725	1,725

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,235,370	<u>3,260,139</u>
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,235,370	<u>3,260,139</u>
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	1,725	1,725

【訂正後】

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
1株当たり純資産額	1,874円83銭	<u>1,888円99銭</u>
1株当たり当期純利益金額	120円27銭	<u>61円20銭</u>

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
 2. 平成28年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を実施しております。前連結会計年度の期首に該株式併合が行われたと仮定し、1株当たり純資産額及び1株当たり当期純利益金額を算定しております。
 3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自平成28年4月1日 至平成29年3月31日)	当連結会計年度 (自平成29年4月1日 至平成30年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(千円)	207,544	<u>105,616</u>
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額 (千円)	207,544	<u>105,616</u>
普通株式の期中平均株式数(千株)	1,725	1,725

4. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当連結会計年度 (平成30年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	3,235,370	<u>3,259,709</u>
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	—	—
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	3,235,370	<u>3,259,709</u>
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(千株)	1,725	1,725

以 上